

平成 2 8 年 6 月

伊東市議会 6 月定例会

一 般 質 問 要 旨

伊 東 市 議 会

一 般 質 問 順 序

- 1 青 木 敬 博 君
(6月15日(水) 10時40分から11時30分)
- 2 稲 葉 富 士 憲 君
(6月15日(水) 13時から13時50分)
- 3 篠 原 峰 子 君
(6月15日(水) 14時から14時50分)
- 4 四 宮 和 彦 君
(6月15日(水) 15時から15時50分)
- 5 中 島 弘 道 君
(6月16日(木) 10時から10時50分)
- 6 重 岡 秀 子 君
(6月16日(木) 11時から11時50分)
- 7 鳥 居 康 子 君
(6月16日(木) 13時から13時50分)
- 8 佐 藤 龍 彦 君
(6月16日(木) 14時から14時50分)
- 9 長 沢 正 君
(6月16日(木) 15時から15時50分)
- 10 杉 本 一 彦 君
(6月17日(金) 10時から10時50分)

※質問時間は、進行状況によって変更することがあります。

一 般 質 問 要 旨

議 員 青 木 敬 博

本市の誘客における情報戦略の方向性について、以下5点伺う。

- 1 情報として認知されていないことはインターネット検索されないため、まずは認知を促す情報媒体が必要であると考えことから、パンフレットを置く棚やポスターを掲示できる場所などを町なか及び観光スポットにふやすことを提案するが、いかがか。

- 2 商店街等のシャッターにシールを張ることで案内板となる「シャッターグラフィック」は情報発信の戦略として有効と考えるが、いかがか。

- 3 より効率的に情報発信するには、客観的に本市のことを知る必要があるため、本市の観光資源の認知度、魅力、満足度などのアンケートを行う必要があると考えるが、いかがか。

- 4 海外向けのパンフレットについて、現在は各国語版とも内容が同じものになっているが、各国の好みや特性に応じた内容に変更することを提案するが、いかがか。

- 5 現在実施しているイベント数について、見直しの予定があるか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 稲 葉 富士憲

- 1 伊東市南部地区を流れる対島川及び八幡野川の治水対策に関し、以下3点伺う。
 - (1) 両河川の護岸整備計画の現状及び今後の展望について
 - (2) 大雨の際の監視体制及び警報発令の基準について
 - (3) 対島川と八幡野川をつなぐ水路の管理について

- 2 空家等対策の推進に関する特別措置法施行後の空き家対策に関し、以下2点伺う。
 - (1) 本市の空き家対策の現状及び今後の見通しについて
 - (2) 放置され老朽化した八幡野下町の旅館に対する落下物等の危険除去対策について

- 3 高齢者や子供など、交通弱者と呼ばれる方たちに対する施策に関し、以下2点伺う。
 - (1) 現在、本市はどのような施策を行っているか。
 - (2) 伊豆高原地区において、コミュニティバスの運行を実現できないか。

一 般 質 問 要 旨

議 員 四 宮 和 彦

本市の文化政策について、以下3点伺う。

- 1 本年4月1日から施行された伊東市文化振興基本条例について、以下2点伺う。
 - (1) 本条例により定める伊東市文化振興基本構想の策定作業及びそのために必要となる伊東市文化振興会議の設置に関し、現在の準備状況について伺う。また、基本構想策定に至るまでのスケジュールについて伺う。

 - (2) 本条例の理念は、今後の行政運営にどのように反映されていくのか伺う。

- 2 市史編さん事業について、以下3点伺う。
 - (1) 平成11年度に始まった市史編さん事業は17年が経過したが、その完了の見通しを伺うとともに、何をもって完了とするのか伺う。

 - (2) 平成28年度刊行予定の「史料編考古・文化財編」をもって、史料編については一応の完了となると思われるが、史料編については専門性が高く、一般市民向けの読み物には必ずしもなっていない。そのため、市史編さん事業では、通史の刊行をもって一応の事業の完了とするのが一般的だが、通史の刊行時期を伺うとともに、発行形態や発行予定部数について伺う。

(3) 事業として市史編さんが完了した後も、市史に係る研究を継続し、その成果を定期的に公表していくべきと考えるが、本事業完了後の市史研究のあり方について伺う。

3 文化施設整備のあり方について、以下2点伺う。

(1) 本市には、舞台芸術等が上演可能な芸術ホールと呼べる大きな公共文化施設がなく、市民の文化活動の拠点としてその役割を担う観光会館は、老朽化が著しく、市民ニーズに応えられる十分な設備が整っていないと考える。

また、本年3月に伊東市公共施設等総合管理計画が策定されたが、その内容は施設の老朽化や施設利用予測等の分析が中心となっており、施設再編を含めた管理計画については課題解決策が示されたものとなっていない印象を受ける。

以上を踏まえ、公共文化施設に係る現状についてどのように考えているか、また今後の公共文化施設整備の方針について伺う。

(2) 民間企業や県外自治体の施設等が本市には多数あり、提携関係を築くことによって現在十分とは言えない公共文化施設の代替施設として利用することが可能であると考ええる。今後、公共施設の再編を進める上で、利用可能な民間施設等との提携を図ることは非常に有効であると考えますが、いかがか。

一 般 質 問 要 旨

議 員 重 岡 秀 子

- 1 平成27年度市民満足度調査における「まちづくりに対する満足度」では、「安全でおいしい水の安定供給」の評価が最も高かったが、本市水道事業の現状と課題に関し、以下3点伺う。
 - (1) 湧水、井戸、表流水（河川）などの水源の割合や市営、民営の割合など水道事業の現状について伺う。
 - (2) 災害などの非常時に、民営水道に対してどのように対応する計画になっているのか伺う。
 - (3) 荻城ノ平水源から南部地域への給水計画について伺う。

- 2 伊豆半島ジオパークの拠点施設「ジオリア」が修善寺総合会館内にオープンしたが、「伊豆の成り立ちシアター」の映像が大変わかりやすいと感じている。「南から来た火山の贈りもの」と題する伊豆半島ジオパークの価値を伝えるこの映像を、さまざまな場面で活用すべきと考えるが、いかがか。

- 3 伊東市立学校・園の統廃合に関し、以下2点伺う。
 - (1) 「伊東市立学校・園適正規模及び配置検討委員会」が設置されたが、その目的や検討課題について伺う。
 - (2) 統廃合は、子供の成長、また、地域の文化や歴史、発展にもかかわる問題であり、市民を巻き込んだ議論が必要であると考え、そのための施策について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 鳥 居 康 子

- 1 伊東市一般廃棄物処理基本計画について、以下2点伺う。
 - (1) 平成27年10月からペットボトルのごみステーション収集及び使用済小型家電の拠点回収を開始したが、その現状について伺う。

 - (2) 今後、家庭系ごみの減量化の施策として、プラスチック製容器包装の分別収集及び古布の拠点回収が示されているが、市民への周知も含め、どのように取り組んでいくか伺う。

- 2 さまざまな災害に対する備えに関し、以下3点伺う。
 - (1) 耐震シェルター設置に対する補助制度について伺う。

 - (2) 災害時のトイレの確保のため、マンホールトイレの整備が必要であると思うが、いかがか。

 - (3) 防災情報を得る手段として、防災ラジオの必要性を感じるが、本市としての考えを伺う。

- 3 空き家の有効活用は定住促進の一手段と考えるが、情報一元化の状況について伺う。
また、本市所有の物件を民間企業等に活用してもらおう考えはないか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 佐 藤 龍 彦

- 1 2学期から始まる学校給食センターについて、以下4点伺う。
 - (1) 学校給食センターの建設工事の進捗状況を伺う。
 - (2) アレルギー対策はどのように計画されているか伺う。
 - (3) 大量の食材が必要になるが、納入業者の選定はどのように考えているか伺う。
 - (4) 市内8校への運搬方法及び配膳員の配置計画について伺う。

- 2 本市への移住促進策について、以下2点伺う。
 - (1) 昨年度制作された本市PR動画は、どのように活用されているか伺う。
 - (2) 住宅リフォーム費用助成制度は、本市に住民登録があり、継続して1年以上居住している方という要件があるが、本市への移住促進を図る観点から、この要件を緩和する考えはないか伺う。

- 3 本年度から2園で始まった市立幼稚園預かり保育について、以下2点伺う。
 - (1) 実施している2園における職員の支援体制を伺う。
 - (2) 5月中の利用状況と、今後の事業検証及び展望を伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 長 沢 正

1 公共施設や店舗などに設置されている車いすマークの駐車場において、不適切な利用などにより、真に必要としている方や施設管理者が困る場合があることから、利用証と案内表示により適正利用を促進する、いわゆる「ゆずりあい駐車場制度」について、本市の取り組み状況を伺う。

2 消費者を取り巻く環境は、社会の高度情報化やグローバル化の進展などにより大きく変化し、これに伴い消費者トラブルも複雑化、多様化など変化していることから、消費者教育を充実させることが重要であると考えるが、本市の現状及び今後の見通しについて、以下2点伺う。

(1) 消費者トラブルの現状と傾向について

(2) 本市の取り組みについて

3 より多くの有権者が選挙に参加し、意思を表示しやすくするため、どのように投票しやすい環境整備に取り組んでいるのか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 杉 本 一 彦

1 東京都知事の海外出張経費などの問題が連日報道されているが、本市における市長の出張について、以下2点伺う。

(1) 過去5年間の市長の海外出張の回数及び目的について伺う。

(2) これらの海外出張において、どのような成果があったと考えているか伺う。

2 民間事業者による新規開発事業等は、本市の経済活動において重要なことであると理解するが、同時に、美しい自然景観や環境を守る必要があると考えることから、以下2点伺う。

(1) 大規模太陽光発電システムの設置件数がふえていると思われるが、自然環境の保全の観点から、設置に当たり特別な基準を設けるべきと考えるが、いかがか。

(2) 将来的な伊東のまちづくりを考える上で、伊東八景を中心とした美しい自然景観を守るための新たな条例等の整備が必要であると考えているが、いかがか。

3 本市の中学校における運動部活動について、以下4点伺う。

(1) 市内中学校全体の運動部活動における競技の種目と生徒数とのバランス等はどのようになっているか伺う。

(2) 複数校合同による運動部活動の取り組み状況及び今後の方向性について伺う。

(3) 運動部活動と民間スポーツクラブとの連携についてどのように考えているか伺う。

(4) 中学生における、過去5年間の体力テストの結果及び推移の状況について伺う。